



第16回

世田谷ガリレオコンテスト

中学生の自由研究コンテストである世田谷ガリレオコンテストを開催しました。今年度は総計2638点の研究作品の応募がありました。令和8年(2026年)1月24日(土)の最終審査では9名の入賞者が、日常生活から見つけた疑問を深く探究した作品や、中学生ならではの柔軟な発想で実験をした作品など、多様な研究発表で会場を盛り上げました。

受賞作品

ガリレオ賞



「ダンゴムシと交替性転向の関係」

砧南中学校 青山 航大さん

ダンゴムシの交替性転向に注目し、迷路の距離や明暗、落ち葉など条件を変えて実験。また、蛇行行動との関係性など、行動習性を探究しました。



「コーラvs歯」

～コーラ摂取後のドリンク別口内pH回復比較～

芦花中学校 安倍 嘉乃さん

コーラが好きだが歯への影響が気になる、飲んだ後に別の飲み物を飲む改善策を考案。安心して飲める「追い飲みドリンク」を実験で探りました。



「市街地でのツミの繁殖行動」

北沢中学校 緒方 晴さん

自宅近くの公園でツミを見つけたことをきっかけに、5年間観察を継続。繁殖や他の鳥との関係など、市街地に暮らすツミの生態を探りました。

アイデア賞

「～自然から絵の具を作る～ 自然物の色を抽出する実験」

喜多見中学校 神田 和佳さん

通学途中に目にする花や昆虫の鮮やかな色を絵の具にできないかと考え、3つの方法で色素抽出に挑戦しました。

「録音で家鳴りがよく聞こえる条件とは？」

梅丘中学校 河野 董さん

新築の家で聞こえる家鳴りに疑問を持ち、気温や天候との関係を調査。録音を行い、音が起こる条件を探究しました。

ドリーム賞

「切り花を長持ちさせるには～植物のメカニズムとの関係～」

瀬田中学校 久木 夢さん

家で飾る切り花がすぐ萎れることに疑問を持ち、条件を変えて生ける実験を実施。切り花をより長く楽しめる方法を探りました。

「僕のテニスコートプラスチック調べ」

砧南中学校 藁田 和真さん

新聞記事をきっかけに、テニス部として日頃使うコート環境に着目。区内6箇所でもコートの砂を調べ、マイクロプラスチックの数や除去方法について調査しました。

サイエンス賞

「アリの行列は崩せるのか」

梅丘中学校 猪熊 輪さん

テレビで知ったフェロモンによるアリの行列の仕組みに興味を持ち、身近なもので行列を妨害。アリの行動を観察し、その習性を探りました。

「ペットボトルの圧力と推力の関係」

桜丘中学校 山本 權生さん

ペットボトルロケットの世界記録を知り、より遠くに飛ばす条件を探るため、圧力や水、空気の量を変えて実験しました。

優秀賞

「音楽コードと良い響きの関係とは」 世田谷中学校 廣瀬 叶和さん ※都合により発表辞退のため

★当日の発表の様子については、ホームページにて配信いたします(令和8年(2026年)4月予定)。ぜひご覧ください★

講演「これからの太陽電池の話しよう」



石川亮佑先生(東京都市大学教授)に、カーボンニュートラルの実現に向けた太陽光発電の可能性と、ペロブスカイト太陽電池など次世代技術についてお話いただきました。

ポスターセッション

オープンスペースに研究ポスターを用意し、来場者全員が質問者として参加できるポスターセッション方式の質問会を行いました。様々な視点からの質問により、自分の研究をさらに深めることができました。

★研究ポスターは教育総合センター1階「らぼラボ」にて展示しています。



～自然から絵の具を作る～
自然物の色を抽出する実験



切り花を長持ちさせるには
～植物のメカニズムとの関係～



ペットボトルの圧力と推力の関係